

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
【発行日】平成 21 年 8 月 27 日 (2009.8.27)

【公開番号】特開 2008-27009 (P2008-27009A)  
【公開日】平成 20 年 2 月 7 日 (2008.2.7)  
【年通号数】公開・登録公報 2008-005  
【出願番号】特願 2006-196278 (P2006-196278)  
【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/048 6 5 4 B

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 7 月 10 日 (2009.7.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

階層構造を形成する複数のオブジェクトを選択的にユーザインタフェースとして提示するユーザインタフェース提示装置であって、

前記複数のオブジェクトのうちの 1 つを選択する選択手段と、

前記選択手段により選択された前記複数のオブジェクトのうちの 1 つをユーザインタフェースとして提示する提示手段と、

を有し、

前記提示手段は、前記階層構造におけるルート位置又は現在提示中のオブジェクトが属する階層から、前記選択手段により選択されたオブジェクトが属する階層に至るまでに經由する全ての階層を、順次ユーザインタフェースとして提示することを特徴とするユーザインタフェース提示装置。

【請求項 2】

前記ユーザインタフェースは、グラフィカルユーザインタフェースであり、

前記提示手段は、前記全ての階層をアニメーションによって提示する

ことを特徴とする請求項 1 に記載のユーザインタフェース提示装置。

【請求項 3】

前記ユーザインタフェースは、音声出力であり、

前記提示手段は、前記全ての階層を音声出力によって提示する

ことを特徴とする請求項 1 に記載のユーザインタフェース提示装置。

【請求項 4】

文字列を取得する取得手段と、

前記取得手段により取得された文字列を検索キーとしてファイルを検索する検索手段と

、

を更に有し、

前記提示手段は、前記検索手段により検索されたファイルへのショートカットを前記複数のオブジェクトのうちの 1 つとして提示する

ことを特徴とする請求項 1 に記載のユーザインタフェース提示装置。

【請求項 5】

階層構造を形成する複数のオブジェクトを選択的にユーザインタフェースとして提示す

るように構成された情報処理装置によって実行される、ユーザインタフェース提示方法であって、

選択手段が、前記複数のオブジェクトのうちの１つを選択する選択ステップと、

提示手段が、前記選択ステップで選択された前記複数のオブジェクトのうちの１つをユーザインタフェースとして提示する提示ステップと、

を有し、

前記提示ステップは、前記階層構造におけるルート位置又は現在提示中のオブジェクトが属する階層から、前記選択ステップで選択されたオブジェクトが属する階層に至るまでに経由する全ての階層を、順次ユーザインタフェースとして提示することを特徴とするユーザインタフェース提示方法。

【請求項 6】

コンピュータを請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のユーザインタフェース提示装置が有する各手段として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

本発明の一側面によれば、階層構造を形成する複数のオブジェクトを選択的にユーザインタフェースとして提示するユーザインタフェース提示装置であって、前記複数のオブジェクトのうちの１つを選択する選択手段と、前記選択手段により選択された前記複数のオブジェクトのうちの１つをユーザインタフェースとして提示する提示手段とを有し、前記提示手段は、前記階層構造におけるルート位置又は現在提示中のオブジェクトが属する階層から、前記選択手段により選択されたオブジェクトが属する階層に至るまでに経由する全ての階層を、順次ユーザインタフェースとして提示することを特徴とするユーザインタフェース提示装置が提供される。